

県内の道路橋（約10,000橋）の 点検・修繕を実施しています

道路にかかる橋梁は、約3割が建設後50年以上経過するなど、老朽化が進んでおり、一部の橋梁では鋼材の腐食やコンクリートの剥がれ落ちなど、損傷が生じています。

福井県道路メンテナンス会議の各道路管理者は、道路の利用者の安全・安心確保のため、全ての橋梁・トンネル等について、5年に1度の点検と点検に基づく修繕を進めています。

南越前町においても、町道橋（268橋）およびトンネル（4本）において点検・修繕を行っています。

点検の際には、交通規制などご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。



鋼材の腐食

◀ 国道8号
鳩原跨線橋



コンクリートの剥がれ落ち

国道27号▶
中津海橋



鉄道を跨ぐ橋梁の夜間点検
(国道8号 丸山高架橋)



橋梁点検車による点検
(甲楽城3号線 魚揚橋)



梯子による点検
(岩谷村中線 岩谷村中橋)

…………… 点検にて発見した損傷の修繕 (赤萩1号線 落合橋) ……………



施工前
コンクリート桁の一部が欠け落ちて
露出した鉄筋が錆びている



施工後
鉄筋に防錆処理を行ったのちに
モルタルで断面を修復し長寿命化を図る

福井県道路メンテナンス会議



■ 問合せ 建設整備課 ☎ 0778-47-8003

